

10月17日(火)薬物乱用防止教室を実施しました。

学校薬剤師の古田涼子先生を講師に、中学3年生の保健の学習として、喫煙・飲酒・薬物乱用による健康への影響について学習をしました。



● 薬物乱用とは・・・

病気やケガを治すために使う薬を、それ以外の目的で使ったり、法律で禁止されている薬物を使ったりすることです。
たった1回だけの使用でも乱用です。

● 甘い誘いに注意!!

- ・ 痩せられるとってさ
- ・ 頭がスッキリするって
- ・ イライラがとれるばい
- ・ みんなやりよるばい
- ・ よかさ～1回だけなら大丈夫さ

★ 誘いはキッパリ断ろう! ★

- はっきり断る
「いらない」「やめとく」
- 理由をつけて断る
「スポーツがんばりたいから」
「人に迷惑かけたくないから」



手や首を横にふって
態度で示す

今日、薬物乱用防止教室をうけて、初めて聞くこともたくさんあり、とてもいい勉強になりました。

最近、よくニュースで有名人が逮捕されているのは知っていましたが、薬物を乱用し捕まった人は、私達と同じ年齢からタバコを吸い始めたりしていることも初めて知り、とても驚きました。

私には関係ないし、そんな簡単に手のとどくところに危険ドラッグはないと思っていたのですが、治療用の薬も使い方次第で乱用になることも初めて知りました。

私は絶対に今日の授業を忘れず、危険ドラッグに手を染めないようにしたいです。

そして友達が使っていても、その友達のためにも注意するようにしたいです。

薬物乱用防止教室をして、いろいろなことがわかりました。
一番驚いたのは、危険ドラッグが一番危ないということです。
僕は最初、大麻が一番危ないと思っていましたが、本当は危険ドラッグが危ないこと知り、薬物乱用をしないようにしようと思いました。

【薬物のない世界にするために、まずできることは・・・】

- ・ 規則正しい生活をしましょう。
- ・ 家族と話をしましょう。
- ・ 気になっていることは、家族や先生になんでも相談しましょう。
- ・ なんでも話せる友達を見つけましょう。
- ・ 自分に自信をもって、いやなことはハッキリ断りましょう。
- ・ 自分の好きなことを見つけて、学校生活を楽しみましょう。

